



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

# The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-201 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題 「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」  
アジア地域会長主題 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」  
西日本区理事主題 「原点を知り将来に生かす！」  
中部部長主題 「明るく 清く 美しく 一よき隣人として (Befriending) ー」  
金沢クラブ会長主題 「一人はみんなのために、みんなは一人のために」 “One for All, All for One”

2023 **1** 月間強調

EF **1** 月強調月間

## 今月の聖句(数澤輝夫君)

あなたがたは、以前には暗闇でしたが、今は主に結ばれて、光となっています。光の子として歩みなさい。一光から、あらゆる善意と正義と真実とが生じるのです。一何が主に喜ばれるかを吟味しなさい。

エフェソの信徒への手紙5章8節～10節

EF (エンダウメントファンド) の意味を理解し、国際奉仕団体のメンバーとして、記念すべき出来事、行事などにあわせて喜びの献金をしましょう。

国際・交流事業主任 小田 哲也  
(福岡中央クラブ)

## 1月例会 プログラム

とき 2023年1月19日 (Thu.) 18:30～20:30  
ところ KKRホテル金沢  
会費 ¥3,000(会員は無料) ¥2,000円(メット)  
司会 皆森禮子さん  
開会・点鐘 幸正一誠会長  
主 題 司 会 者  
ワイズソング 一 同  
ゲスト紹介 幸正一誠会長  
食前の感謝 数澤輝夫君  
スピーチ 幸正一誠会長  
“人生雑感”  
ハッピーバースデイ 幸正一誠会長  
ニコニコタイム 西 信之君  
委員会報告 各 担 当  
YMCAの歌 一 同  
閉会・点鐘 幸正一誠会長

## 12月 クラブ活動状況

### 第1例会(12月15日 Thu.)

メ ン: 伊藤、数澤、幸正、西、山内 (5名)  
出席率: 50%  
メネット: 伊藤、数澤 (2名)  
ゲスト: 井ノ川牧師夫妻、北村さん、北村君、下山さん、角海氏ご夫妻 (7名)

### 第2例会(12月22日 Thu.)

メ ン: 伊藤、数澤、幸正、山内 (4名)  
メネット: 伊藤、数澤 (2名)

ニコニコタイム 7,000円  
クラブファンド 累計 47,300円

### BFポイント

切手 0g 累計 500g  
現金 0円 累計 0円

会 長 幸正 一誠 中部部長 山内ミハル  
直前会長 山内ミハル 中部書記 荒川 恭次  
副会長 西 信之 (名古屋グランパス)  
書 記 南 唯乃 中部会計 伊藤 仁信  
メット会長 数澤 淑子 事務局長 数澤 輝夫

第一例会: 毎月第三木曜日 18:30～20:30  
KKRホテル金沢 金沢市大手町2-32  
Tel (076-264-3261)  
第二例会: 毎月第四木曜日 17:30～20:00  
金沢ニューグランドホテル 2F (蔵) Tel (076-233-1311)

## 私の歩んできた道

吉川 與志子

両親は大正13年（関東大震災の翌年）の夏に、兄（3歳）と長姉（生後7ヶ月）を伴って、母の兄（叔父）を頼って上京しました。

父は職を求めため叔父の指導にて数年かけて、公務員（警視庁）の職を取得し、下町（荒川区三河島）に身の丈に合った住居を求めて生活が始まりました。その後次姉が虚弱体質で生まれ、成人になる迄母の心配の種のようなものでした。そして3年後三姉が丈夫な体だったそうですが、3歳頃に思いがけない「小児麻痺」にかかり、治療薬が無く、唯一針灸での治療をして、後年松葉杖で歩く練習をしていたのを覚えておりません。しかし、18歳の時、糖尿病で死去しました。

私は昭和11年4月に誕生、無事育ちカトリック教会付属幼稚園に通園し、クリスマスの時、園長様が「サンタクロース」になり、又ページェントで天使の役を勤めたことがあり、その時に「神様」の存在より「言葉」だけが頭のすみに残っておりました。

兄も勤め、長姉も丸の内のオフィスガールとして勤め、次姉は女学生となり穏やかな日々を過ごして居りました。

私が国民学校（今の小学校）に入学した4日後に、兄が突然「急性肺炎」で逝ってしまい、本当に驚き悲しい別れでした。兄は登山が好きで、剣岳、冬の富士山に登った事を覚えており、一番可愛がってくれました。

兄の死も束の間にか我が家にも戦争の足音が近づき、翌年（昭和19年）私が2年の夏に空襲のために縁故疎開により、母の実家に帰るため東京の見納めとして長姉のオフィスの屋上から皇居を眺め、デパートなど珍しい所を見物し、東京を後に母に連れられ玄海灘を渡り壱岐の祖父母の家で半年間、両親達の帰りを待つ事になりました。

方言がわからず家族から離れての淋しい生活は今でも脳裏に浮かんできます。20年3月9日、10日の東京大空襲にて全財産が灰になり、両親、姉達が無事帰郷したのが何よりでした。

それから慣れぬ農作業の苦労の連続の生活が始まりましたが、終戦になりました。電気が26年にやっと灯り、それ迄はランプの暗い夜の生活、又私は転校生として父が学んだ学校に通学するのですが、あの頃から「いじめ」があり私はその対象に会い、辛い日々でした。唯一担任の先生の陰からの支えがあり、いつ

の間にか「いじめ」もなくなりました。帰宅すれば農作業の手伝い、夕方になると長姉と家事を手伝いながら「・・・唱歌」を歌いながらの苦しい辛さも忘れるひと時でした。次姉は公務員として勤め生計を助けておりましたが、皆が穏やかになったと思い始めた頃に「結核」にかかり、治療の為入院した病院の院長が島の小さなバプテスト教会伝道所の長老として奉仕されていたのが姉にとって神様の導きの様に思います。養生しながら教会に通いました。後に洗礼を受け、私も時々通い、その頃長姉が縁あって公務員の義兄と結婚し家を離れました。

そして次姉が元気になり私と前後して二人上京し廻りの方々の好意に甘えて港区の高輪に住み、それぞれ職に就き、散歩の折に高輪教会に出会い、神の導きかと思いますが皆様の優しい支えに出会って、後に次姉は横浜のフェリス女学院に勤めることになり、無事定年まで世話になりました。私も教会員の方の世話で三菱重工に派遣社員として入社、5、6年後上司の推薦により正社員となり、無事定年迄勤め、その間に三姉妹として両親を懐かしい東京見物をさせたいと計画し、一緒に外出ができないため次姉と私が父を京都・奈良・伊勢神宮そして東京・日光と楽しんでもらい、次に母を次姉と一緒に東京まできて皇居の広場・浅草寺・箱根一泊等あちこちと楽しんで親孝行ができたかなと思います。無事思い出多い所を見学させることができほっとしています。その数年後父が「胃がん」にてアッと云う間に逝き、残された老いた母を二人の姉が面倒を見てくれて、母は姉達に愚痴も云わず、後で看護師からとても痛く辛かったのではと聞いたのですが、母らしい生涯をおくりました。

両親の住居も空家に長姉とその長女一家が年に一度、長い時は一週間位家の周り、お墓の廻りの掃除をして、来年までの手入れを心配しながら守って頂き、長姉亡き後も続けて壱岐の空家の手入れを近所の方のお手伝いをしてもらいながら毎年続けており、今年も6月頃の予定だそうです。次姉も認知症になり、二十年くらい前、東京から姪の近くに転居してその当時は普通に生活しておりましたが、今ではコロナ感染症にかかり、昨年の末には神様が迎えに来たのではと覚悟をしてましたが、今のところ安静にしており少し安心している状態です。

私は大宮に住んでいる主人と縁あって結婚し、子ども二人は医療に従事して社会に少し役立っているかなと思い、今では孫達に囲まれての正月を迎える年齢

になりました。（ここ2、3年は無理でした）

そして十年以上前に夫を天に送り独り暮らしになっていた私は八十歳になった時、次男家族の近くにとの事で、今の施設に転居し、無事に毎日をご過ごしております。金沢に来て金沢教会との出会い、山内様との出会いも神様の導きと心から感謝しております。そしてワイズメンズクラブの方々の優しく喜びあふれる支えに、クラブの一員として、恥ずかしくない役割を果たしたいと願っております。 平安

## 【12月例会報告】

伊藤 仁信 記

12月例会は12月15日（木）18時30分よりKKRホテル金沢の白梅亭にて、例年通りクリスマス例会として開催されました。初めての所なので、準備に時間が掛かるだろうからと、山内ミハル、数澤輝夫、伊藤仁信各メンと数澤淑子、伊藤悦子各メネットとの5人が早めに集まることにしました。

経験豊富なワイズメンズなので、開催場所は違えども行事の形は例年と同じなので、ホテルの方達に手伝ってもらいながら、テーブルや物置台などの配置を、動線などを考慮しながら手早く整え終わりました。進行の確認やクリスマスプレゼントの準備などしているうちに、三々五々出席者が集まって来ました。開会時間になり、司会の山内ミハルメンの許で幸正会長が開会点鐘をいたしました。

プログラムに従いセレモニーが終わり、讃美のときとなり、数澤輝夫メンの司会で讃美歌、祈祷、聖書朗読と進み、日本基督教団金沢教会の井ノ川勝牧師により「あなたも光を証する存在」と言う題で説教を頂きました。世の光となった敬虔な一人の女性の方を話されましたが、ワイズメンズも世の光となるような働きをするようにとのクリスマスに相応しい大変心に沁みる説教でした。



いよいよ楽しい一時がまいりました。司会が山内ミハルメンに代わり、最初の挨拶で「北村君が金沢教会で25日クリスマスに洗礼を受けることになりました」との報告に、出席者一同心から祝福の拍手が挙がりました。すぐ夕食の用意が始まり美味しそうなご馳走が目の前にならべられ、大分お腹も空いてきましたので早く食べようとしたのですが、乾杯の準備ができていないことに気づき暫しお預けの状態でしたが、それが長く（多寡が2～3分ですが）感じられました。

食事も終わり楽しみのゲームの時間になりました。食事の時から四つのテーブルに分かれていたので、そのグループごとにいろいろゲームを競い合うのが原則で進行了しました。最初に数澤メネット提供のマジック問題でしたが、間違っただけは私一人でしたので私だけプレゼントがなく残念でした。この後は山内メンの提案によるゲームに入りました。最初はグループ毎に自分の名前を書いてその一字を使って、『グループ紹介』の文章を作ることでした。各グループともよくまとまった文章になりましたが、1グループだけはテーマがグループ紹介であることを忘れてしまったようで、まとまっていなかったものが外れたものになりました。



二番目は、グループから一人選手が出て、コーヒーを飲んでもらいます。ホテル仕立ての美味しいコーヒ

一ですが、一つのカップだけ、砂糖ではなく、塩がたっぷり入っています。そのコーヒーを手にした人は、素知らぬ顔で飲まなければなりません。会衆は塩入コーヒーを飲んでいるのは誰かを当てるのです。さすが塩入は飲めなくて、すぐ当てられてしまいました。



次は白ワインを飲んでもらいます。コップに白ワインが入っています。ただし1個だけワインではなく酢が入っています。次に選ばれた選手たちは全員おいしそうにコップのワインを飲み干してしまいましたので、酢を飲んだ人を当てることができませんでした。酢を平気でごくごく飲む人がいたのです。今回は酢を飲んだグループに賞品が当たりました。

三番目は新聞紙のジグソーパズルです。新聞紙全紙を適当に破り、それを元通りに戻すゲームです。どの位完成したかで順位を付けます。



出席者は14名でしたが、和気合々のもと童心に帰って楽しく過ごすことができました。プレゼントの賞品は全員にもれなく当たるようになっておりますが、貰えなかった方がおりましたら申し出下さい。心軽やかになったところ、丁度時間になりましたので全員で

YMCA の歌を斉唱し、幸正会長の来年も元気でおいましようとの挨拶で閉会・点鐘で終了しました。



## 《第二例会の報告》

日時 12月23日(木) 18:00~20:00

場所 金沢ニューグランドホテル 蔵

参加者 伊藤メン・メネット、数澤メン・メネット、幸正、山内

### 議案1 1月例会について

スピーカー、諸担当を決定

### 議題2 献金の取り扱いについて

集金方法について

### 議題3 とやまクラブとの合同例会について

参加者を決定(伊藤メン・メネット、数澤メン・メネット、幸正、山内)

### 議題4 特別例会について

3年間、特別例会が出来なかったため、今年は下記のように開催予定

3月3日(金) ひな祭り例会

## ~~~~~お知らせ~~~~~

### ★第3回東西日本区交流会

日時: 2023年2月4日(土)~5日(日)

場所: ANAクラウンプラザホテル神戸  
神戸YMCA 三宮会館

参加予定: 数澤メン・メネット、山内

### ★年会費を徴収します

1月例会に年会費(後期分)を集めます。ご用意ください。

## 《Happy Birthday》

山内ミハルさん 1月10日

## 【2月の担当】

|      |        |
|------|--------|
| 巻頭言  | 伊藤 仁信君 |
| 司会   | 伊藤 仁信君 |
| 聖句   | 伊藤 仁信君 |
| ニコニコ | 南 唯乃君  |